

～市長メッセージ～

『新型コロナウイルス感染症に打ち克とう！』

新型コロナウイルス感染症ですが、感染者数が急増傾向にある東京都には緊急事態宣言の発出、沖縄県はその延長、首都圏の3県と大阪府にはまん延防止等重点措置の延長が一昨日決定されました。

このような状況の中で、真庭市が取り組むべきことは、徹底した感染予防、ワクチン接種の普及促進、暮らしを守り地域経済を活性化させる対策を強力に推進することです。

まず、ワクチン接種についてですが、65歳以上の希望される高齢者の方への接種については、7月末に完了の目処が立ったところです。64歳以下の方については、7月6日に55歳から64歳の方、基礎疾患のある方に接種券の発送を開始しました。

今後の接種券の発送についてですが、国のワクチン供給に不安が生じている中で、県内の他市町村は全員に接種券を発送しつつあります。そうすると、接種券所持者は接種予約の取りやすい所を探す可能性があります。そのような状況にもかかわらず、真庭市だけが段階的に接種券発送をしていると、市民の皆様にも不利益が生じる恐れがありますので、やむを得ず、他の市町村と同様に7月中に54歳以下の対象者全員に接種券をお届けすることにします。お尋ねのことがありましたら、遠慮なく市役所の窓口にご相談ください。

さらに重要なことは、感染症を収める努力をしつつ、一方で市民の暮らしを守り、飲食業、宿泊業や関連する業種を元気にして地域経済を活性化させることです。市内の団体・事業者が企画するイベントや活動を支援する「真庭を元気にする活動応援補助金」や、市内の魅力ある場所をバスで巡る「まにわを知ろう！バスツアー」事業をどんどん活用してください。さらに、市民生活の支援や経済対策として、2,000円で3,000円分の買い物ができる「プレミアム付商品券事業」や、特産品等を3割引きで買って市外の方へ贈ることのできる「真庭おもいやり事業」、飲食店を支援する「飲食店等コロナ対策応援事業」などをこの度の6月議会の補正予算で追加充実しました。このように真庭市も頑張る財政の支出を増やしますので、市内でお金をもっと回り、活力ある真庭になるように、市民皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

コロナに打ち克ち、希望と元気な真庭を創っていきましょう！

令和3年(2021年)7月10日

真庭市長

太田 昇